



工事区域の現在の状況

1 施設本体工事

処分場の南側（土佐市方面）斜面の追加安全対策については、対策工法の見直し案を検討中です。

現在の工事の状況としては、防災調整池までの仮設道路を整備しています。

また、掘削等により発生した残土は残土処理場（大平山鉱床）へ運搬し、処分しています。



2 進入道路整備工事

処分場に向けての進入道路の整備工事を進めています。

前月に引き続き、山からの水を排水するための函渠（進入道路の下を横断する水路）の施工が進んでいます。



【問い合わせ先】

○ 公益財団法人エコサイクル高知 佐川町事務所
 電話：0889-22-4744
 F A X：0889-22-4764
 メール：info@ecokochi.or.jp
 〒789-1201 高岡郡佐川町甲1650番1号

○ 高知県 林業振興・環境部 環境対策課
 電話：088-821-4595
 F A X：088-821-4520
 メール：030801@ken.pref.kochi.lg.jp
 〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目7番52号

環境モニタリング（令和5年8月測定）の結果について

8月に実施した環境モニタリング（河川水、降下ばいじん、騒音・振動）の測定結果がまとまりましたのでお知らせします。（降下ばいじんは、7月26日～8月21日、騒音・振動は、7月6日～8月6日の約1か月間の測定結果です。）

1 河川水

（単位）浮遊物質量：mg/L、濁度：度

【参考】環境影響評価での測定結果

地点	測定項目	R5.8.21	基準値※
①	浮遊物質量	1未満	25
	濁度	1.0	—
②	浮遊物質量	6	25
	濁度	4.3	—
③	浮遊物質量	3	25
	濁度	2.7	—
④	浮遊物質量	2	25
	濁度	1.7	—

地点	測定項目	(夏季) R2.8.25	(秋季) R2.10.19	(冬季) R3.2.12	(春季) R2.5.13
①	浮遊物質量	1未満	1未満	1未満	1未満
	濁度	0.4	0.6	0.2	0.6
②	浮遊物質量	3	4	1未満	1
	濁度	1.0	1.5	0.4	0.6
③	浮遊物質量	4	2	1未満	1
	濁度	1.0	1.1	0.7	1.1
④	浮遊物質量	1未満	1	1未満	2
	濁度	0.5	0.6	0.3	2.5

※ 日下川が環境基準類型Aに指定されていることから、類型Aの浮遊物質量の環境基準値を採用。
 なお、濁度については、環境基準値はありませんが、浮遊物質量と相関があることから、あわせて測定しています。

2 井戸水

調査は、年4回（季節ごと）実施する計画です。次の調査は10月下旬の予定です。

3 降下ばいじん

（単位）t/km²/月

【参考】環境影響評価での測定結果※3

地点	R5.7.26 ~8.21	基準値※1
①	0.46	10
②※2	0.65	10

(夏季) R2.9.18 ~10.19	(秋季) R2.11.2 ~11.30	(冬季) R2.2.25 ~3.25	(春季) R2.4.20 ~5.19
0.30	0.56	1.14	1.90

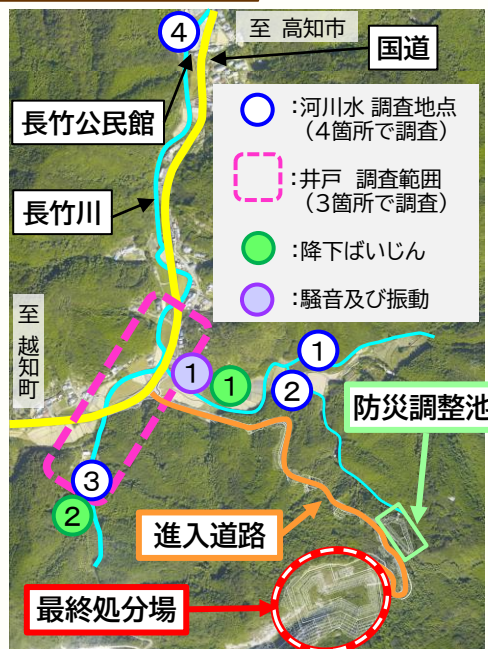
※3 長竹公民館付近で測定した値

※1 環境影響評価で定めた参考指標

※2 令和5年4月から測定



モニタリング地点



国土交通省四国地方整備局四国山地砂防事務所提供の航空写真データを使用

環境モニタリングは、計量証明事業所の登録を受けた(株)東洋技研【高知市】及び(株)東洋電化テクノリサーチ【高知市】が実施しています。

環境モニタリングのこれまでの測定結果については、以下のいずれかを参照ください。

- ◆ これまで配布しております「県・エコサイクル高知からののお知らせ」
- ◆ 「公益財団法人エコサイクル高知佐川町事務所」のホームページ
 (URL : http://www.ecokochi.or.jp/20_sakawa/21_HTML/02_01_sakawa_office_top.html)

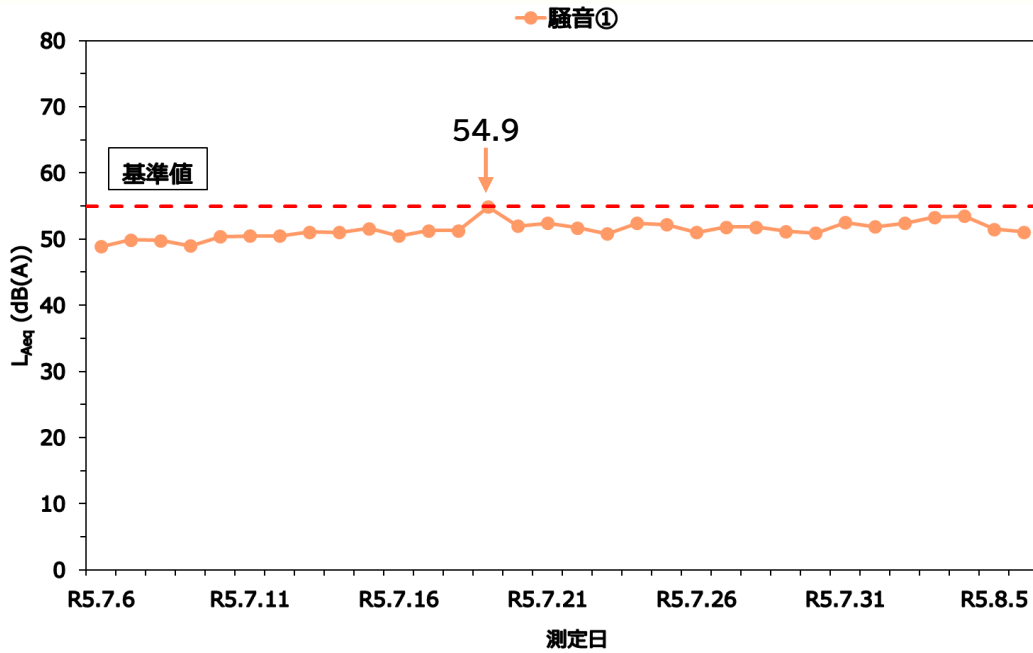
右の二次元コードから「公益財団法人エコサイクル高知佐川町事務所」のホームページをご覧ください。



4 騒音・振動

次のとおり、すべての測定日において、騒音、振動ともに、基準値を下回っていました。また、工事日と休工日に大きな差はなく、工事の影響はなかったと考えています。

騒音・振動の環境モニタリングは一旦終了し、次回は工事終盤の国道への右折レーン設置等の改良工事を行う時期に実施する予定です。



図：騒音①の測定結果※1(L_{Aeq}: 等価騒音レベル)

【参考】環境影響評価での測定結果※2

(単位) 騒音レベル: dB(A)

測定項目	R2.11.25 ~11.26	基準値※3
等価騒音レベル※1	44	55

※1 昼間(6:00~22:00)における等価騒音レベル

※2 集落(直近地点)で測定した値

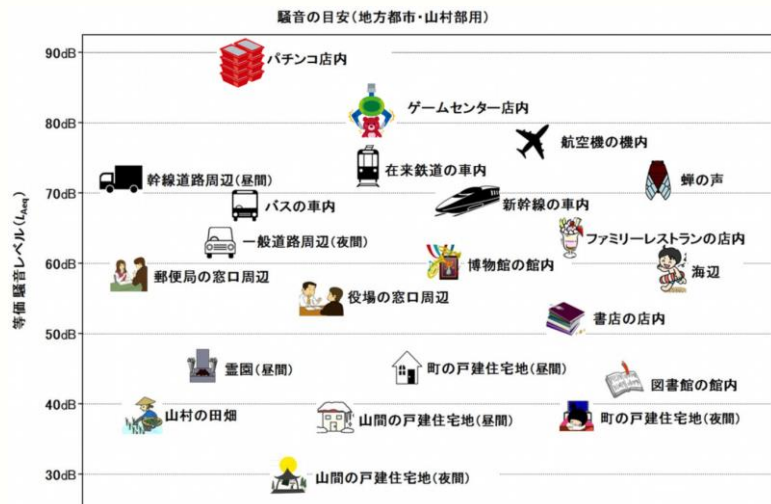
※3 環境影響評価時に定めた参考指標
(騒音:主として住居の用に供される地域の昼間の環境基準)

※4 出典:環境省HP,「騒音の目安について(全国環境研協議会騒音調査小委員会)」に一部加筆



騒音及び振動の測定状況

騒音レベルの目安※4



等価騒音レベルとは

ある時間範囲について、変動する騒音レベルをエネルギー的な平均値として表したもの。

例:12時~16時の間で、1時間毎に騒音レベルを測定した場合

測定項目	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
騒音レベル	45	53	48	52	52



$(45+53+48+52+52) \div 5 = 50$ なので、
等価騒音レベルは50dB(A)となる。

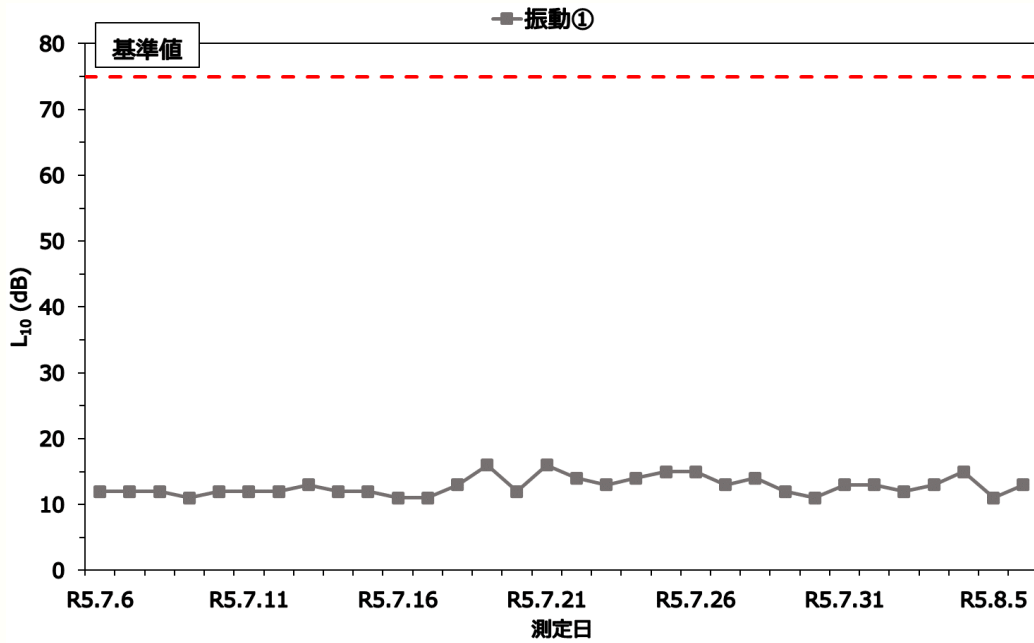


図: 振動①の測定結果※5 (L₁₀: 振動レベルの80%レンジの上端値)

【参考】環境影響評価での測定結果※6

(単位) 振動レベル: dB

測定項目	R2.11.25 ~11.26	基準値※7
振動レベルの80% レンジの上端値※5	30未満	75

振動レベルの目安※8

震度 階級	振動レベル (dB)	人の体感・行動
0	55以下	人は揺れを感じない。
1	55~65	屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。
2	65~75	屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もいる。
3	75~85	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。歩いている人の中には、揺れを感じる人もいる。眠っている人の大半が、目を覚ます。

※5 昼間(8:00~19:00)における振動レベルの80%レンジの上端値

※6 集落(直近地点)で測定した値

※7 環境影響評価時に定めた参考指標(振動: 特定建設作業の規制基準)

※8 出典: 気象庁HP, 「気象庁震度階級関連解説表」及び振動法令研究会, 「振動規制の手引き」, 技報堂出版(2003)

振動レベルの80%レンジの上端値とは

測定された振動レベルのうち、上位10%、下位10%の結果を除いた範囲の上端に位置する測定結果。

例: 12時~21時の間で、1時間毎に振動レベルを測定した場合

測定項目	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
振動レベル	38	34	41	39	50	43	45	35	41	35



上位10%の50、下位10%の34を除いた範囲の上端値は45dBなので、振動レベルの80%レンジの上端値は45dBとなる。



高知県は、市町村と協力して住宅の耐震化を支援しています。

対象住宅 昭和56年5月31日以前に建築された住宅(戸建て、長屋及び共同住宅など)
申込先 住宅のある市町村 申請者 対象住宅の所有者

佐川町では
耐震診断が無料
で申込できるがやき!



佐川町
住宅耐震化事業

耐震診断

耐震設計

耐震改修

無料で
申込OK

補助金
~25.5万円

補助金
~130万円

早う申込みしてよ~!



◎申込・補助金額については佐川町建設課

TEL22-7712

にお問い合わせください

耐震に関する制度は
高知県住宅課HPをご覧ください

